

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年10月31日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	舞鶴市	代表者名	多々見 良三
担当者部署	健康・子ども部	連絡先電話番号	0773-66-1009
担当者役職		担当者氏名	
住所	625-8555 京都府舞鶴市字北吸1044番地		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原 秀樹
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	他市のネットワークシステムや、ICT化の状況を共有しながら、今後の進め方についてご教示いただいた。
アドバイザーへの要望事項	他市の導入事例や、保育システムを作成する業者等の状況があれば、情報提供いただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	令和元年10月4日	13時30分	16時30分		180
3-2. 派遣場所	会場名	舞鶴市役所		最寄駅	東舞鶴駅
	所在地	京都府舞鶴市字北吸1044			
	最寄駅からの交通手段	バス10分、徒歩20分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	幼稚園・保育所課職員、情報システム課職員	5 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 実際にシステムを利用してみないと、どれほど業務改善につながるかが分からない。 製品情報や、他市の導入事例が少ない。 	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	保育士業務のICT化のためのシステム情報等を収集・比較し、本市にとって最適なICT化の導入を目指す	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	保育士業務の中でICT化が期待できる業務を抜粋し、ICT化前後での業務時間等を比較した。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	これまで製品等の情報が無い状態であったが、製品の情報をいただいたり、選択肢が広がった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	・企業にICT化の商品情報などの集約を行う (RFIの実施後)。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	公立保育所のICT化を行い、業務の効率化と保育士の負担軽減を図る。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

